

科学と社会委員会（第22期・第12回）及び
課題別審議等査読分科会（第22期・第1回）議事要旨

1 日 時 平成25年4月2日（火） 12:15～13:00

2 場 所 日本学術会議5階 5-D 会議室

3 出席者

（委員）小林 良彰（委員長：第1部） 生源寺眞一（副委員長：第2部）
依田 照彦（幹事：第3部） 丸井 浩（第1部） 吉川 洋（第1部）
吉田 克己（第1部） 小原 雄治（第2部） 戸山 芳昭（第2部）
鷺谷いづみ（第2部） 土井美和子（第3部） 黒田 玲子（第3部）

（欠席）上野 千鶴子（幹事：第1部） 保立 和夫（第3部）

（事務局）中澤参事官、鳥生審議専門職、原審議調査専門職

4 議事要旨

- (1) 第8回議事要旨（案）の確認
- (2) 新規メンバー（小原委員、吉田委員、保立委員（欠席））の紹介が行われた。
 - 10件あった課題別委員会の案件がほぼ終わりつつある。課題別委員会は10件までで、かつ1年の期間となっているが、前期から繰り越されている委員会が多いとの指摘も受けた。
 - 学術調査員の関わりを増やしており、今後さらにより深く関わってもらうこととなった。（特に、日本語表記を中心に）
 - 「医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会」の報告については、日本語の問題ではなく、内容の問題。最終的に出てきた報告書に対して、勧告を出すことが、この委員会に与えられている権限でもある。
 - 小林委員長から、課題別審議等査読分科会の役員として、委員長に生源寺委員（第2部）、副委員長に依田委員（第3部）、幹事には第一部の委員に、との提案がなされ、了承された。

（以上）